

令和4年度第1回京丹後市文化財セミナー

「海の代官所」と太刀宮文書～久美浜代官所から久美浜県へ
を開催します

令和4年5月10日

京丹後市教育委員会

京丹後市教育委員会では、京都府立文学部歴史学科と神谷神社との共催で、令和4年度第1回京丹後市文化財セミナー「海の代官所と太刀宮文書～久美浜代官所から久美浜県へ」を開催します。

久美浜代官所は、享保20年（1735）、丹後国の幕府領（天領）を支配するために久美浜村（現在の京丹後市久美浜町）に置かれたものです。その後、支配地は、但馬（兵庫県北部）、美作国（岡山県北部）の幕府領まで広がりました。江戸時代には、全国各地に代官所が置かれていましたが、日本海側にあった代官所は久美浜代官所のほかに出雲崎（新潟県）しかありません。海と深くかかわる「海の代官所」と呼ぶべきものでした。

久美浜代官所で作成された文書類は全く残っていませんが、代官所と領地の村々を中継した郡中代（久美浜村の庄屋が兼帯）を務めた今西家の文書群が神谷神社（太刀宮）に伝わっています。これは、大正7年に今西家から神谷神社に寄贈されたものです。

京都府立大学文学部歴史学科では、令和2年度より3ヶ年をかけて、科研費により太刀宮文書の調査（撮影と目録の再整理）を行いました。本セミナーは、江戸時代の「海の代官所」の時代から明治初期の久美浜県の時代まで、太刀宮文書の概要を報告するものです。

1. 事業名 令和4年度第1回京丹後市文化財セミナー

「海の代官所」と太刀宮文書～久美浜代官所から久美浜県へ～

2. 日時 5月21日（土）午後1時30分～4時

3. 会場 京丹後市久美浜庁舎2階大会議室

4. 主催 京丹後市教育委員会、京都府立大学文学部歴史学科、神谷神社

5. 内容

主催者あいさつ（京丹後市教育委員会教育長）	13：30～
開催趣旨説明 山田洋一（京都府立大学）	13：35～
神谷神社について 佐治宣幸（神谷神社）	13：45～
熊野郡誌編さんと参考館 新谷勝行（京丹後市教育委員会文化財保護課）	14：00～
休憩	14：30～

漁業関係史料について 稲穂将士（京都府立丹後郷土資料館）	14：40～
太刀宮文書と御城米船等 山田洋一（京都府立大学）	15：10～
閉会あいさつ（神谷神社）	16：00

なお、関連行事として、下記の企画展示を丹後古代の里資料館で開催中です。

1. 展覧会名 丹後古代の里資料館企画展示1
「海の代官所」と太刀宮文書～久美浜代官所から久美浜県へ～
2. 会 期 令和4年4月29日（金・祝）～9月11日（日）
3. 内 容
 - ①前期展示 太刀宮文書を読む～久美浜代官所～ 4月29日（金・祝）～6月12日（日）
 - ・久美浜代官所とは
 - ・御用留を読む～郡中代の役割～
 - ・御用留を読む～江戸の台所を支えた御城米船～
 - ②中期展示 太刀宮文書を読む～久美浜村のようす～ 6月15日（水）～7月24日（日）
 - ・太刀宮文書を読む ～久美浜村のようす～
 - ・太刀宮文書を読む～久美浜県の時代～
 - ③後期展示 『熊野郡誌』編さんと参考館 7月27日（水）～9月11日（日）
 - ・神谷神社と佐治宮司家
 - ・郡誌編さん関係
 - ・参考館
4. 会 場 京丹後市立丹後古代の里資料館企画展示室
5. 主 催 京丹後市教育委員会、京丹後市立丹後古代の里資料館、
京都府立大学文学部歴史学科、神谷神社
6. 展示解説
 - 5月14日（土）午前10時～
 - 6月25日（土）午前10時～
 - 7月30日（土）午前10時～

※本セミナーおよび関連行事は、京都府立大学文学部歴史学科による「公儀触伝達にみる徳川領国と国持外様領国の両領国体制の存在と構造 - 幕藩体制構造研究」（科学研究費補助金基盤研究（C）JSPS KAKEN 20K01245）の成果を使用したものです。

【問い合わせ先】

京丹後市教育委員会事務局
文化財保護課
電話 0772-69-0640